

令和8年度第1回グリーンアップおおいた推進会議

令和8年5月21日（木）10：00～
レンブラントホテル大分 2F 二豊の間



次第

- 1 開会
- 2 知事あいさつ
- 3 グリーンアップおおいた推進会議会長あいさつ
- 4 議事
 - ・ グリーンアップおおいたの取組及び大分県版スマートムーブの周知拡大について
- 5 報告事項
 - ・ 令和8年度環境関連事業について
- 6 閉会

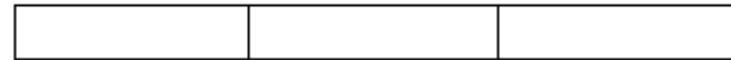
グリーンアップおおいた推進会議 委員名簿

(敬称略)

	氏名	所属等	役職		氏名	所属等	役職
1	小山 正記	九重の自然を守る会	事務局長	11	関 莊一郎	公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター	理事長
2	山守 巧	特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会	事務局長	12	矢野 真一郎	一般社団法人大分県産業資源循環協会	会長 株式会社レックス九州 代表取締役
3	渡部 順子	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク関連団体	株式会社Kabosu Company	13	佐藤 嘉洋	大分県環境保全協議会	会員 株式会社熊野建設 代表取締役社長
4	須藤 智徳	大学共同利用機関法人人間文化研究機構 総合地球環境学研究	基盤研究部 グリーンナレッジセンター 教授	14	後藤 博子	大分県商工会女性部連合会	理事
5	山本 大次	株式会社大分銀行	地域創造部 副部長	15	高田 徹	株式会社トキハインダストリー	総務人事部総務課長
6	松本 明美	特定非営利活動法人チーム1.5おおいた	理事長	16	牧 達夫	公益財団法人大分県老人クラブ連合会	会長
7	小笠原 里歌	大分県地球温暖化防止活動学生推進員	立命館アジア太平洋大学3年	17	海原 明子	特定非営利活動法人国東市手と手とまちづくりたい	副理事長
8	鈴木 絢子	大分大学	理工学部助教	18	山本 裕子	特定非営利活動法人さわやか佐伯	理事長
9	永岡 壯三	大分県エネルギー産業企業会	企画運営委員長 大分石油株式会社 代表取締役	19	中内 信孝	大分市キャンプ協会	会長
10	橋本 明子	大分コンピナート企業協議会	会長 ENEOS株式会社 大分製油所長	20	原口 サトミ	グリーンアップおおいたアドバイザー	

令和8年度第1回グリーンアップおおいた推進会議 配席図

須藤智徳委員	鈴木絢子委員	関庄一郎会長	大分県知事	佐藤嘉洋委員	橋本明子委員
○	○	○	○	○	○



柏本明美 委員	○	[]
山本大弐 委員	○	
渡部順子 委員	○	
山守巧 委員	○	
小山正記 委員	○	
小笠原里歌 委員	○	[]
(オンライン出席)		

[]	○ 後藤博子 委員
[]	○ 高田徹 委員
[]	○ 海原明子 委員
[]	○ 山本裕子 委員
[]	○ 中内信孝 委員

グリーンアップおおいた推進会議設置要綱

(設置)

第1条 本県の恵み豊かで美しく快適な環境を「守る」のみならず「活かして選ばれる」視点を加え、経済の発展も促す取組を進める「環境先進県おおいた」を目指す県民運動（以下「グリーンアップおおいた」という。）を推進することを目的とし、グリーンアップおおいた推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進会議は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) グリーンアップおおいたの推進に必要な取組の立案に関する事。
- (2) 前号の取組を自ら実践しつつ、広く県民にも実践を呼びかけ、グリーンアップおおいたを唱導すること。
- (3) その他グリーンアップおおいたの推進に必要な事項に関する事。

(組織)

第3条 推進会議は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、学識経験のある者、環境関係団体の代表者等の中から、知事が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じたときは、知事が新たに補欠委員を委嘱することができる。補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長)

第5条 推進会議に、会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、推進会議を代表し、会務を総理する。

3 会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する委員がその職務を代理する。

(顧問)

第6条 推進会議に顧問を置き、知事をもって充てる。

(会議)

第7条 推進会議は、会長が必要に応じて招集し、その議長となる。

2 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務局)

第8、9条 省略

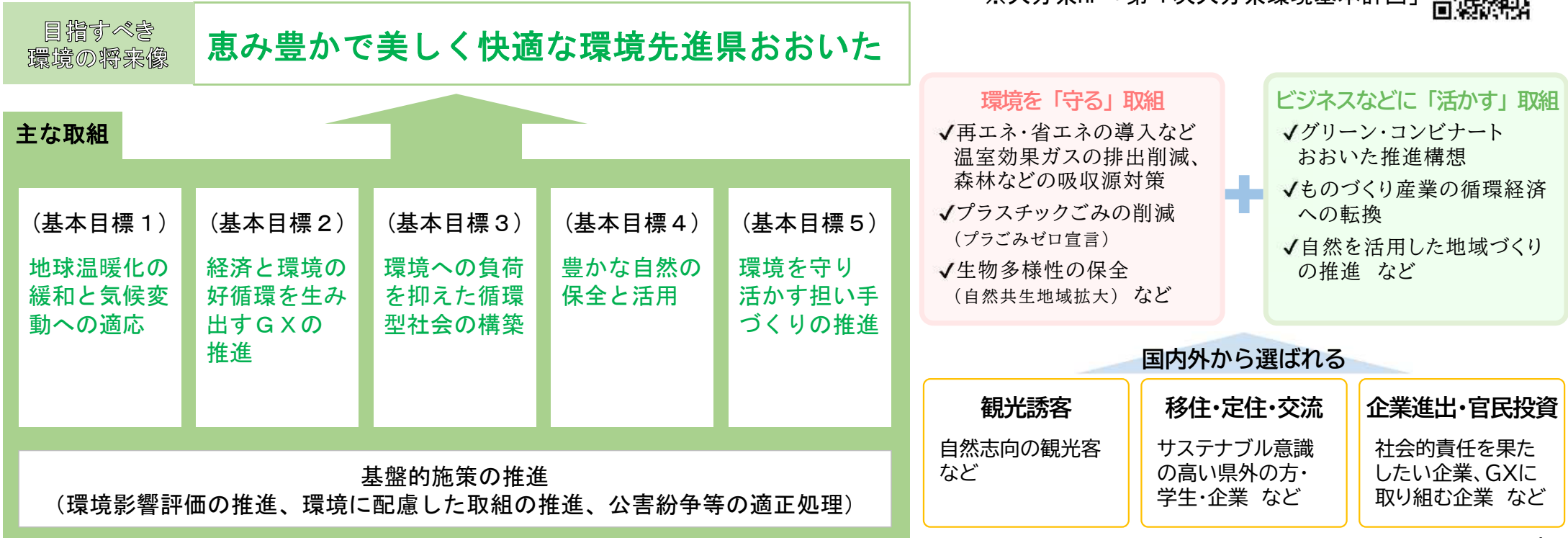
環境に関する県民運動「グリーンアップおおいた」

第4次大分県環境基本計画（令和6年9月24日決定）のもと、本県の恵み豊かで美しく快適な環境を「守る」のみならず「活かして選ばれる」視点を加え、経済の発展も促す取組を進めて「環境先進県おおいた」の実現を目指す県民運動

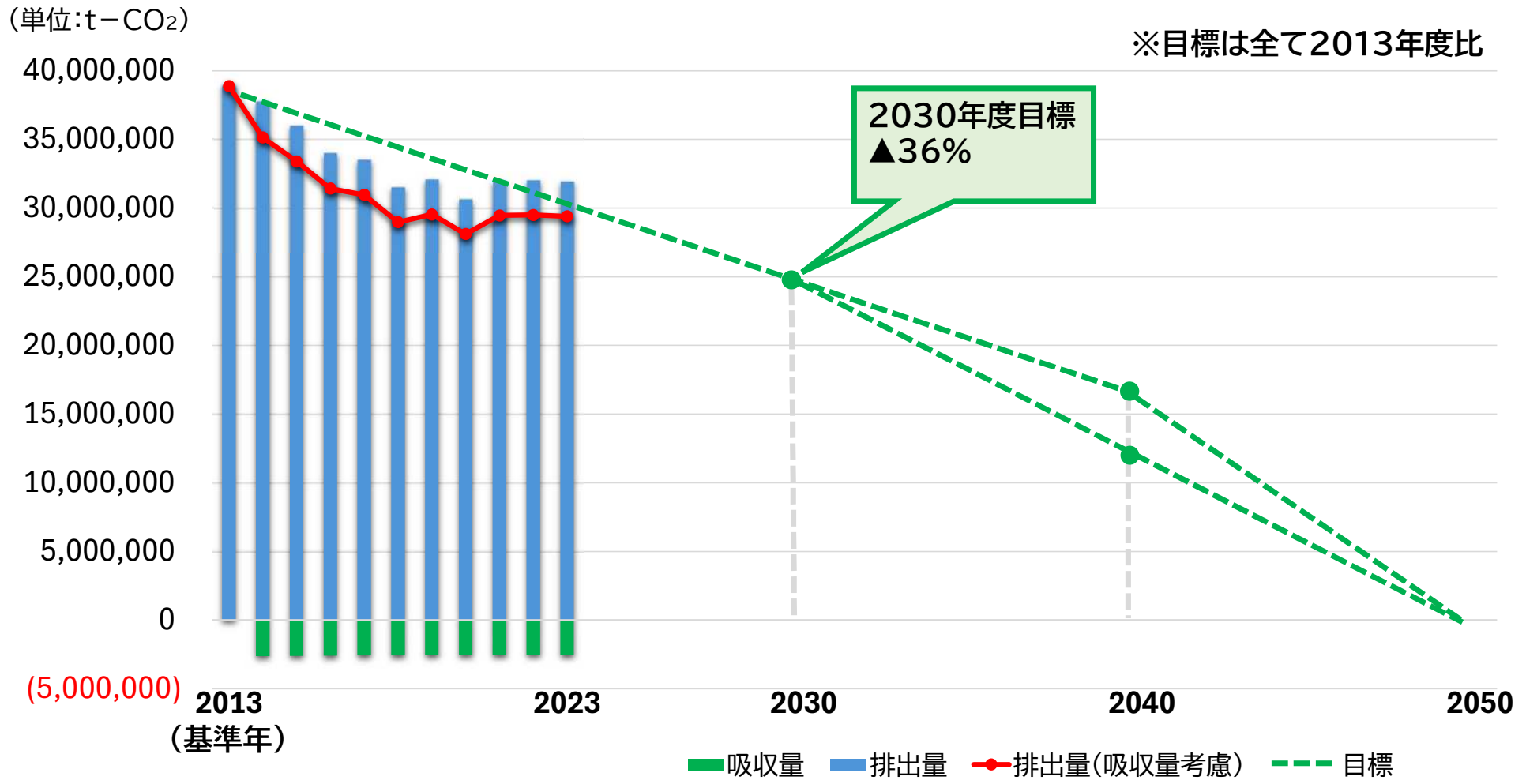
○第4次大分県環境基本計画の概念図



※大分県HP「第4次大分県環境基本計画」



大分県の「温室効果ガス排出量」と「削減目標」



主な取組として、おおいたグリーン事業者の認証拡大、大分カーボンドレジットクラブの開始、サステナビリティ・リンク・ローンの導入支援等を実施し、企業や団体の取組を後押し。

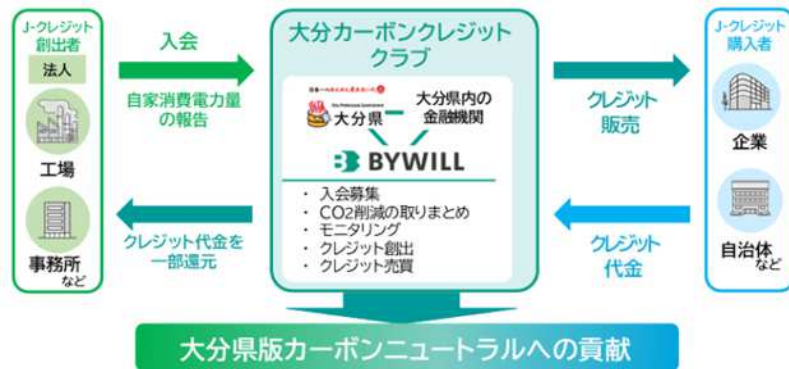
おおいたグリーン事業者の認証拡大

電気や燃料の使用量等の削減目標を掲げ、付加価値の向上を図る事業者を認証し、その取組を支援するグリーン事業者の認証を拡大中

(認証事業者：197社まで増加)

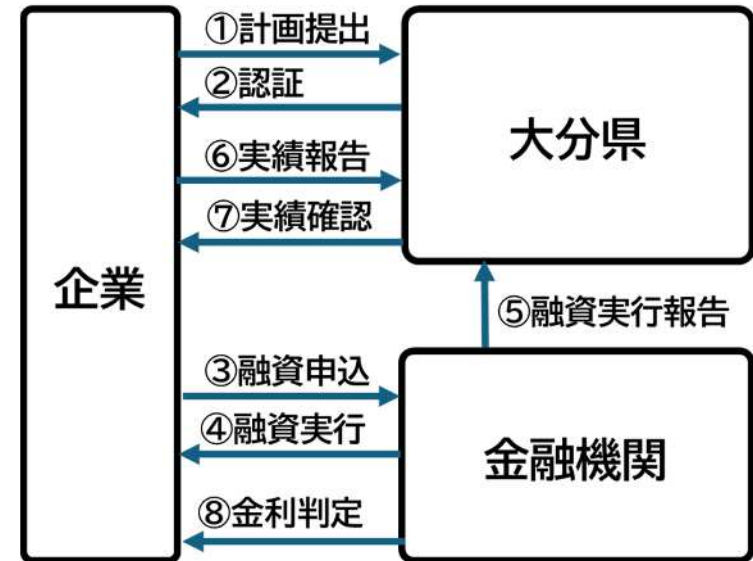
大分カーボンドレジットクラブの開始 (R7～)

大分県、大分銀行、大分県信用組合、(株)バイウィルの4者連携により、県内企業が導入した太陽光発電によるCO2削減価値をまとめ「J-クレジット」にする取組をR7年9月より開始



サステナビリティ・リンク・ローン (SLL) の導入支援

県内企業に求めるCO2削減目標の設定と実績確認を行い、金融機関が目標の達成状況と金利が連動する融資(SLL)を実施する制度を創設。



SLLスキーム図

グリーンアップおいた／地球温暖化の緩和と気候変動への適応／環境アプリ「エコふあみ」

省エネ、省資源など地球環境にやさしい活動に取り組む県民の皆さんを支援する九州7県の公式アプリ。
 200ポイント貯まると電子マネー等が当たる抽選に参加可能。本県独自の特別キャンペーンも実施予定。
 ⇒ 令和7年度末時点の登録者数は8,000名。

九州エコファミリー応援アプリ
 KYUSHU ECO FAMILY
エコふあみ
 ECO FAMI
無料!!
 環境にやさしい活動に取り組み、ポイントを貯めよう!
配信中!!
 エコふあみ 検索
 スマホから簡単登録!
 「九州エコファミリー応援アプリ(エコふあみ)」は、省エネ、省資源など地球環境にやさしい活動に取り組む県民(エコファミリー)の活動を応援する九州7県公式の環境アプリです。九州7県のキャラクターたちと一緒に、地球環境にやさしい活動に取り組み、ポイントを集めてみませんか。ポイントが貯まると抽選に参加でき、1,000円分のデジタルギフトが当たります。

- 【お問い合わせ先】
- 福岡県 福岡環境部 環境推進課 TEL:092-843-3356
 - 佐賀県 佐賀県環境部 環境推進課 TEL:092-25-7079
 - 長崎県 長崎県環境生活部 環境推進課 TEL:095-895-2512
 - 熊本県 熊本県環境生活部 環境推進課 TEL:096-333-2264
 - 大分県 大分県生活環境部 環境推進課 TEL:097-506-3033
 - 宮崎県 宮崎県環境部 環境推進課 TEL:0985-26-7084
 - 鹿児島県 鹿児島県環境部 環境推進課 TEL:099-286-2580

**「エコふあみ」は地球にやさしく
 お得な機能がたくさん!**

- エコ記録** 電気使用量の記録ができます。記録を行うことでポイントが貯ります。
- 九州の風景** キャラクターたちが各地の風景を撮ります。
- マップ情報** 環境スポットやエコふあみ協賛店、環境スポットなどの情報が表示されます。
- 最新の お知らせ** 県からの最新のお知らせが表示されます。詳しい情報は掲載されています。
- グラフ** 電気使用量をグラフで表示して、自分と比べてみます。
- 記録 バスポート** エコふあみ協賛店でバスポートが表示されます。
- ポイントを使おう** 貯めたポイントで抽選に参加でき、電子マネーやプレゼントがもらえます。
- ポイントを集めよう** エコ記録や環境イベントへの参加、SNSでの拡散などでポイントを集めよう。
- 毎日エコチェック** 環境にやさしい行動にチェックを付けることでポイントが貯ります。

アプリの利用方法

- 1 アプリをダウンロード
 QRコードをスキャンしてApp StoreやGoogle Playからダウンロード。
- 2 エコファミリーに登録
 必要事項を入力して登録完了。
- 3 地球にやさしいこととしてポイントを集める
 例えは
 ●環境にやさしい行動を毎日チェック
 ●電気使用量を記録
 ●環境イベントに参加
 ●エコふあみ協賛店のご利用
- 4 ポイントが貯まったらプレゼントをもらおう!
 1,000円分のデジタルギフトを抽選でプレゼント!

gifttee Box
 Amazon, POINT, PRONTO, その他人気商品から選べる!

「県独自くじ」も実施中!
 県産品などがあつきます!

 アプリログイン 1P /1日 アプリをひらくだけでポイントが貯まります。	 毎日エコチェック 1P /1日 今日実践する(または実践できた)環境にやさしい行動にチェックしましょう。	 エコ記録 60P (すべての項目に入力した場合) 電気等の使用量等の記録ができます。記録を行うことでポイントが貯まります。
 エコイベント来場 50P 県や市町村などが主催する環境イベントに参加しましょう。	 「エコふあみ協賛店」への来店 20P (同一店舗は月2回まで) 対象店舗を利用しましょう。	 アプリをSNSで紹介する 30P (SNS全体で月3回まで) Facebook, Twitter, LINEでアプリを紹介しましょう。
 快適な環境スポット訪問 25P (同一スポットは月1回まで) NPOなどにより環境保全活動が行われている、自然景観に優れた場所「環境スポット」を訪問してみましょう。	 お知らせ閲覧 5P 県からの最新のお知らせが表示されます。	 その他にも... うちエコ診断の受診 50P /1年 アンケートへの回答 30P /1回

グリーンアップおおいた／環境への負荷を抑えた循環型社会の構築／食品トレー・ペットボトル回収協力店

県内のスーパー、コンビニエンスストア204店舗に設置した回収箱に食品トレー・ペットボトルを持参した方に「エコふあみ」ポイントを付与。（同様の取組として、県内のデパート、スーパー等135箇所に廃食油回収BOXを設置し、廃食油を持参した方に「エコふあみ」ポイントを付与。）

○店頭の食品トレー・ペットボトル回収箱に貼付・掲示したQRコードを「エコふあみ」で読取

（回収協力事業者

：イオン九州(株) 22、(株)イズミ 3、(株)Aコープ九州 11、
グリーンコープ生活協同組合おおいた 9、(株)サンライフ 4、
(株)サンリブ 31、生活協同組合コープおおいた 6、
(株)トキハインダストリー 21、(株)マルキョウ 5、
(株)マルミヤストア 35、セブン-イレブン 57)

※大分県HP

「食品トレー・ペットボトルを回収しています！」



○店頭の廃食油回収BOXに貼付・掲示したQRコードを「エコふあみ」で読取

（回収協力事業者

：イオン九州(株) 22、グリーンコープおおいた5、(株)トキハ
(株)トキハインダストリー6、(株)マルミヤストア 42
国東市わくわく油田プロジェクト53、その他6)

➤ 付与ポイント：20pt/回 ※月2回まで



(トキハインダストリー豊後高田店)

グリーンアップおおいた／環境への負荷を抑えた循環型社会の構築／食品ロスの削減

売れ残りや食べ残し、賞味期限切れなど、本来食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」の削減を推進するため、「食べきり・てまえどりキャンペーン」等を展開。

○食べきり・てまえどりキャンペーン

- ・ 外食時の食べ残しを減らす「食べきり運動」、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ「てまえどり運動」を推進するポスターやPOPを店舗等に掲示。

○九州食べきり協力店・応援店の募集・利用

- ・ 食べ残しを減らすための取組に協力する飲食店を「食べきり協力店」、家庭での食材食べきりに協力する小売店を「食べきり応援店」をホームページ等で広く紹介。
(登録数：協力店・累計455、営業中306／応援店：累計169、営業中148)

○おおいた30・10（さんまる・いちまる）運動

- ・ 宴会等の乾杯（開始後）30分と終了前10分は、席を離れず食事を楽しみ、食べ残しをなくそうという運動。
宴会シーズンにYoutube等SNSでの呼びかけを行う。

○県内一斉フードドライブの実施

- ・ 家庭で食べる予定のない食品を持ち寄り、フードバンクなどを通じて食品を必要とする人々に寄付する活動「フードドライブ」を県内一斉で実施。

○食品ロス削減推進サポーター研修

- ・ 食品ロスの問題を「我が事」として捉え、行動に移すことを促進するため、地域で推進的な役割を担う人材を育成。
「食品ロス削減推進サポーター」として256名を登録。※令和8年3月現在



主な取組として、エコツーリズムの推進や地熱利用の取組を実施。

エコツーリズムの推進

豊かな自然を誇る「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」、貴重な地質遺産で知られる「おおいた姫島ジオパーク」や「おおいた豊後大野ジオパーク」等で地域資源を活用した地域づくりを推進。



藤河内溪谷（佐伯市宇目）でのキャニオニング

地熱利用の取組

古くから温泉の蒸気を使って調理する「地獄蒸し」の文化があることに加え、温泉熱を活用した「スマート農業ハウス」でパプリカやトマトが栽培されており、地熱資源を活用した取組を促進。



八丁原発電所（九重町）



温泉パプリカ（九重町） 10

グリーンアップおおいた／環境を守り活かす担い手づくりの推進／県民参加を促進する取組

環境に関する県民運動「グリーンアップおおいた」を県内各地で実践する団体を「グリーンアップおおいた実践隊」として登録し、その活動を支援。

<登録団体数>

112団体 ※令和8年3月現在

<実践活動例>

- 地球温暖化対策、廃棄物の排出削減・循環的利用、水環境保全、自然環境の保全・活用、地域環境美化（清掃、緑化等） ※複数選択も可能
- 団体の枠を超えて、域外の方々の参加を促進する実践活動も推奨

<登録期間>

- 登録の日から令和10年度末まで ※更新可能

<主な登録要件等>

- ①県内で環境保全活動を実践
- ②5人以上で構成

<登録手続き>

- 申込書の提出（随時受付）

<登録のメリット>

- 「グリーンアップおおいた」のぼり、ビブス、参加者に「エコふあみ」ポイントを付与するQRコード入りPOPを提供

➤ 付与ポイント：50pt/回
※月1回まで

- 特に著しい功績のあった実践隊の取組を顕彰
- 実践活動の状況をInstagram等で発信
- 施策・セミナー等の情報提供

<その他>

- 登録団体一覧表、登録申込はこちらから

※大分県HP
「「グリーンアップおおいた実践隊」を募集しています！」



グリーンアップおおいた実践隊に子どもたちを対象とした環境教育や域外の方々に「学び」等の価値をプラスした環境保全活動の実施を委託、グリーンアップおおいたへの県民参加を促進。
(県民参加型環境保全活動実施事業)

(1) 次の要件を満たす事業を公募

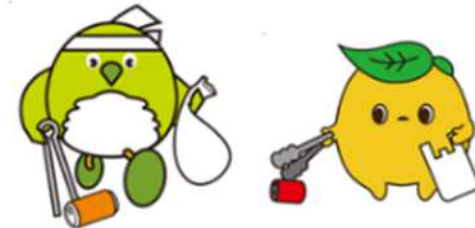
- ア 子どもたちを対象とした実体験を伴う環境教育や域外の方々の参加意欲を喚起する「学び」「ゲーム性」「特別感」「地域資源の活用(食事やお土産等の提供)」等の価値をプラスした環境保全活動を実施すること。
※ 団体等の通常の活動は対象外。
- イ 概ね50人以上の参加者が見込まれるものであること。
- ウ 参加者に「エコふあみ」ポイントを付与すること。
- エ チラシやSNS、ホームページ等で周知広報を行い、県民参加を促進すること。
- オ 参加者へアンケートを実施し、集計した結果を業務実績報告書に記載又は添付して提出すること。

○事業イメージ

- ・ 史跡や名所で美化活動を実施後、同地の歴史や見どころを解説、地元農産品を使った昼食の提供を実施
- ・ 植樹活動を実施する際に植えた苗木の側に植樹者のネームプレートを設置、生育状況をホームページ等で情報発信

(2) 委託団体数・委託金額(予定)

- ア 子ども向け事業 30万円×4団体程度
- イ 一般向け事業 30万円×4団体程度



グリーンアップおおいた／環境を守り活かす担い手づくりの推進／県民参加を促進する取組

グリーンアップおおいた実践隊が子どもたちを対象とした環境教育や域外の方々に「学び」等の価値をプラスした環境保全活動を実施、グリーンアップおおいたへの県民参加を促進。

⇒ 令和7年度には8団体が15件の活動を企画・実施、1,318名の県民が参加。

○環境保全活動にした際に主催団体から提示されたQRコードを「エコふぁみ」で読取

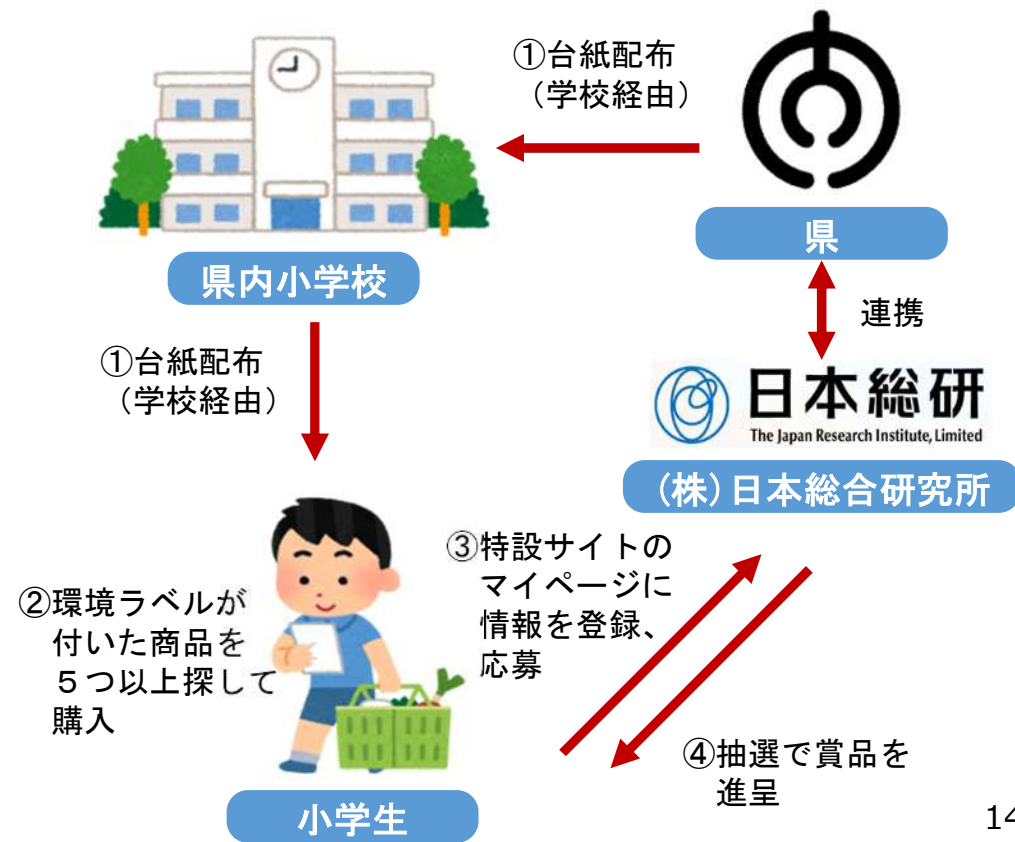
➤ 付与ポイント：50pt

実施日	実施内容	主催団体
7/26、8/22、9/13	山国川での環境教育に併せて、沢登りやSUP、森林浴、防災食づくり等の体験機会を提供 【「山国川こども隊」隊員ノート・バッジを進呈】	テンポラリー耶馬溪（中津市）
8/8	食品ロスに関するワークショップに併せて、食品リサイクル工場の見学を実施 【県の特産品を活用した記念品を進呈】	NPO法人チーム1.5おおいた（大分市）
8/11、11/15	環境美化活動や海ごみ問題に関するDVD鑑賞に併せて、SDGsカードゲーム等の体験機会を提供 【kids環境リーダー任命証、臼杵の海と山のお土産等を進呈】	うすき生活学校「Musubi」（臼杵市）
8/17	地球温暖化対策講座や自然観察会に併せて、地元音楽家による地球を感じる音楽ライブ等を実施 【自作した竹製マイカップ・マイ皿・マイ箸等を進呈】	NPO法人アースデイ中津（中津市）
10/11・12	元放置竹林の場所で間伐した竹や木草など自然資源を使った工作会や体験会を実施 【自作した竹工芸作品を進呈】	山のカケラ（杵築市）
10/25	ごみ減量等に関する環境教育に併せて、植林活動を実施 【記念品を進呈】	（一社）大分県産業資源循環協会青年部（大分市）
11/9	高尾山自然公園での環境教育に併せて、環境に配慮した「魔法のかまど」でおにぎり作りを実施 【昼食（おにぎりと地産野菜の汁物）の提供等】	（公社）ガールスカウト大分県連盟（大分市）
11/21・25・27・28	みどりの雑学集を使ったクイズやドングリを使ったゲームに併せて、落ち葉遊びや落ち葉プール等の体験機会を提供 【落ち葉プール体験等を提供】	NPO法人アイラブグリーン大分（大分市）

グリーンアップおおいた／環境を守り活かす担い手づくりの推進／次代を担う子どもたち等への環境教育

環境に配慮した商品を選択する習慣を身に着けていただけるよう、夏休み期間の小学4～6年生を対象に、エコマーク等の環境ラベルの収集にチャレンジする取組を実施。（内容のさらなる充実を図るため令和8年度は(株)日本総合研究所と連携して「エコラベルハンター」事業にリニューアル。）

○夏休み前に小学4～6年生に台紙を配布、特設サイトのマイページに購入した商品の環境ラベルを5つ以上を登録して応募いただいた方に抽選で賞品を進呈



議事 「グリーンアップおおいたの取組」／前回会議における主な意見と対応状況

No	発言者	委員意見	対応状況
1	永岡委員	運輸部門のCO2排出削減を進めるため、公共交通機関の利用促進や時差通勤、テレワークの実施に取り組んではどうか。公共交通機関の利用者に「エコふぁみポイント」を付与すれば意識の向上にもつながると考える。	令和8年度における新たな取組として大分県版スマートムーブの取組促進、公共交通利用促進キャンペーン等を展開。
2	須藤委員 原口委員	ユネスコエコパークなど世界的にも非常に重要な自然環境の価値を県民がもっと認知できるようにしてほしい。子供達が自然に関わる機会の創出に力を入れていただきたい。	令和8年度における新たな取組としてクールシェアキャンペーンを展開。
3	矢野(雄)委員	「エコふぁみ」の普及拡大策として実施する「特産品が当たる特別キャンペーン」は経費負担が大きいのではないか。	配送等の事務的コストを縮減するため景品を電子マネーに変更。
4	小笠原委員	県内には外国人の方も多数暮らしているので「エコふぁみ」の英語対応を進めてはどうか。	アプリを共同運用している九州7県とともに英語対応が可能か引き続き検討。
5	裕本委員	食品トレイ等の回収は良い取組だが、食品ロスを防ぐ観点から量り売りを推進してはどうか。	プラスチックごみ削減推進協議会等の場で働きかけを実施。
6	小山委員 中内委員	環境ラベル学びキャンペーンの参加者を増やすために、公民館等の社会教育の現場や市町村教育委員会の環境部会に情報提供してはどうか。	台紙配付の際、関係機関にも情報提供を実施。

通勤時やイベント開催時の自動車利用によるCO₂排出量を削減するため、企業やイベント主催者の取組を後押しするとともに、公共交通機関による通勤や時差出勤、テレワーク等を実践した方に「エコふぁみ」ポイントを付与。

1 参加企業等の募集・登録

○従業員にノーマイカー通勤、時差出勤、テレワーク等の実施を促す企業を募集し、登録

○来場者等に公共交通機関や自転車、徒歩などでの来場を促すイベント主催者を募集し、登録

- 参加登録企業等によるスマートムーブ普及・参加促進アイデアに対して助成
(周知広報経費、シャトルバス運行経費等)

「移動」を「エコ」に。

**smart
m(ove)**

2 県下一斉スマートムーブの実施

○地球温暖化防止月間（12月）のに一斉行動日を設定、スマートムーブを実践してアンケートに回答した方に「エコふぁみ」ポイントを付与

➤ 付与ポイント：30pt

※公共交通機関の利用促進に向けたその他の取組

(1) エコ通勤割引

- ・大分市内又は別府市内のマイカー通勤者が水曜日にバス通勤する際、運賃を小人料金に割引

(2) 公共交通機関利用促進キャンペーン [新規]

- ・7～12月に公共交通機関の利用を呼びかけ

➤ 付与ポイント：20pt/回

※月2回まで

(3) 1日バス無料DAY [新規]

- ・県内の路線バスを1日限りで無料運行（12月）

議事 「グリーンアップおおいたの取組」／涼しいおおいたおでかけキャンペーン（仮） [新規]

気候変動への適応と家庭部門の省エネを推進するため、「涼しいおおいた」などの冷涼スポットを訪れた方に「エコふあみ」ポイントを付与。

○夏も涼しくじゅう地域や祖母・傾・大崩ユネスコエコパークエリア、くじゅう高原、滝や溪谷を訪問して「エコふあみ」でGPSチェックイン

➤ 付与ポイント：25pt ※月1回まで



○国立公園・エコパーク、くじゅう高原、滝、溪谷等



● 「エコふあみ」GPSチェックインでポイントを付与

「大分県版スマートムーブ」の取組を県民総参加の取組として推進するに当たり、

- 1 自らが取り組みたいこと
- 2 県民参加促進に向けた提案
- 3 「県民一斉スマートムーブデー」の実施日

◎グリーンアップおおいたの取組を促進するために